



第2回定例会（令和4年6月2日から17日まで）

第2回定例会（6月定例会）は、令和4年6月2日に開会され、会期を6月17日までの16日間と決定し、16日に議了し閉会しました。

初日は、専決処分2件、人事案件1件、補正予算1件、その他1件を審議し、承認、同意、可決しました。

16日には、追加議案1件を審議し、可決しました。

一般質問では5人の議員が通告に基づき、それぞれが町政に対する質問、提言を行いました。

※定例会など本会議の様子は、御浜町公式ホームページ『議会録画中継』でご覧いただけます。

議案

- 専決処分（御浜町町税条例等の一部を改正する条例）・・・承認
- 専決処分（御浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）・・・承認
- 御浜町固定資産評価審査委員会委員の選任
・・・城内利夫氏（上市木）の選任に同意
- 財産の取得・・・可決
△御浜町給食センター食器消毒保管庫3台
- 令和4年度御浜町一般会計補正予算（第1号）
・・・可決
△歳入歳出予算の総額52億8,264万6千円
- 工事請負契約の締結・・・可決
△御浜町特環マンホールポンプ電気設備更新工事

- ①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について
- ②御浜町町税条例等の一部を改正する条例の概要について
- ③健康福祉課における新型コロナウイルス関連追加事業の実施について
- ④御浜町給食センター食器消毒保管庫の更新について

報告事項

- ①「みかん産地再生プロジェクトチーム」からの提言について
- ②新宮市立医療センターに係る産婦人科医師の確保について

御浜町地域活性化調査研究特別委員会

令和4年4月18日

協議事項

- 1. 今後の活動について
 - ①議会報告会（仮称）について
 - ②タブレット操作研修について

令和4年5月9日

協議事項

- 1. 商工観光分野の地域ビジョンについて
- 2. 議会報告会（仮称）について
※終了後、タブレット操作研修を実施

令和4年6月2日

協議事項

- 1. 地域の皆さんと議会との懇談会について

その他の活動

議会運営委員会

令和4年5月17日

協議事項

- 1. 第2回定例会について
 - ①定例会の会期及び審議予定議案等

全員協議会

令和4年5月26日

説明事項

一般質問（通告順）

山本 章彦 議員

1. 防災の強化 2期8年の成果と今後の課題

①大畑町政『重点6策』の2つ目に掲げた「防災の強化」について、2期8年における具体的成果（成し遂げた事）と今後の課題（まだ取り組まなければならない事）についての自己分析・自己評価。

2. かんきつの振興 みかん産地再生プロジェクトチームによる「みかんの町御浜町の再生に向けた提言」について

①この程「みかん産地再生プロジェクトチーム」より示された『「みかんの町」御浜町の再生に向けた提言』をかんきつ振興施策にどのように反映し、農業振興による町の活性化を図っていくのか。

3. 東紀州広域ごみ処理施設整備計画の進捗状況と御浜町のごみ減量化施策について

①現在尾鷲市での建設計画が進められている東紀州5市町による「広域ごみ処理施設」の進捗状況と、御浜町におけるごみ減量化の現況と今後の課題についての町長・町執行部の考え。

4. 御浜町における「自治体SDGs」の取り組みについて

①昨年4月に策定された「御浜町第6次総合計画」では、すべての人が希望をもって暮らせる持続可能な地域を実現するため、新たにSDGsの視点を導入した計画が示されたが、町行政にSDGsの視点をどのように反映し、活かしているのか。

南 州 計 議員

1. 町長の政治姿勢について

①まちづくりの成果と課題について

②これからのまちづくりについて

③大畑町政3期目への出馬意向について

世 古 正 議員

1. 消費税インボイス制度について

①インボイス制度の概要について
②インボイス制度による各事業者への影響は
③シルバー人材センターに対する対応は
④インボイス制度の中止及び廃止することを国に要請する事について

2. 地球温暖化と防災対策について

①土砂災害防止対策について
②短時間豪雨の急増による浸水対策について
③新ゴミ減量化計画の速やかな策定と取り組みを
④防災避難タワーについて

池 上 勝 生 議員

1. 商工観光業振興に係る今後の取組みについて

①商工観光分野に係る地域ビジョンについて
②柑橘と観光について

2. 太陽光発電設備の設置について

①現状と問題点について
②設置に係る当町としての対応について

宇 城 公 子 議員

1. 行政と町民との協働について

①元気な町・御浜町を目指して活動している団体に対して、その活動経費を補助する事業について

2. 世界遺産登録20周年に向けての取り組みについて

①持続可能な古道保全の仕組み作りについて
②御浜町としての情報発信について
③町民が古道との関わりが持てるような仕組み作りについて

常任委員会巡視

5月11・12日、施設や事業実施個所等について、各常任委員会で巡視を行い、町長・教育長に対し意見書を提出しました。意見と回答については次のとおり。(書面の都合で省略して掲載)

総務産業常任委員会(5月12日)

1. 小松橋、柿原橋

意見 小松橋について一刻も早い早期事業完成に向け、引き続き事業推進を図られたい。

回答 道路利用者にご不便をおかけしており、早期復旧に向け引き続き努力してまいります。

2. 県道御浜紀和線

意見 積極的な県への働きかけを行い、より一層の早期事業完成に向け事業推進を図られたい。

回答 道路利用者の安全確保、利便性向上のため、早期完成に向け引き続き県に要望等の働きかけを行ってまいります。

3. 御浜町移住・交流サポートデスク

意見 積極的なPRを進めるための体制作りや体験コンテンツの充実を図り、活動エリアを町全体に広げて頂く努力をお願いしたい。

回答 サポートデスクの専用ホームページや外部向けポータルサイトなどを活用して、今後も引き続き積極的な周知、広報を実施し、空き家バンク制度の機能強化や、海岸部の空き家(貸家候補)調査員の配置など計画的に実施してまいります。

4. 砂方池、黒岩池

意見 積極的な県への働きかけを行い、より一層の早期事業完成に向け事業推進を図られたい。

回答 下流域の安全・安心の確保のため、早期完成に向け引き続き県に要望等の働きかけを行ってまいります。



5. JA伊勢(柑橘の取り組み)

意見 将来にわたり優良な産地形成が図られるよう、後継者対策、住宅・園地の確保など、より一層、JAと連携の下、各種事業に取り組まれるとともに、オレンジアグリの会社経営の充実には、町も一体となって取り組みし、成果に結びつけて頂きたい。

回答 JA伊勢と一しょになって、同社の将来展望を模索してまいります。

6. 鵜殿港

意見 荷捌施設の鉄骨の腐食が進んでおり、危険な状況が見受けられることから、早急な対策を講じられたい。

回答 9月の補正予算計上を目途に紀宝町と協議を進めてまいります。

7. シルバー人材センター

意見 補助金の基準である会員100人、就業延べ人員のべ5,000人日の早期達成を目指して頂きたい。

回答 各種の町事業においても、シルバー人材センターを活用しています。会員100人、就業延べ人員のべ5,000人日の早期達成を目指し、引き続き財政支援を実施いたします。



8. 七里御浜TIC(ツーリスト・インフォメーション・センター)

意見 一つひとつの取り組みをより丁寧に、住民へのわかりやすい説明を心掛けて、様々な事業展開を図られたい。

回答 当該センターの取り組みについては、町民に十分に理解されるよう、丁寧に積極的な広報を図ってまいります。

9. 産直市場みはま口

意見 将来を見据え、運営体制の改善・強化・見直し等について検討されたい。

回答 運営体制の見直し等について、役員と一しょになって具体策の検討を進めてまいります。

10. 七里御浜海岸(くろしお橋附近)

意見 海岸・遊歩道その他全体を通して、維持管理に努めていただき、海岸へ降りる箇所については、早急に改善を図られたい。

回答 高波により歩道部分の一部が消失した遊歩道の取り付けは、林野庁、三重県と協議を行い、令和5年度の設置に向けて取り組みを始めていただいております。オーバブリッジ下付近から海岸へのアクセス箇所については、回復を図ってまいります。

11. 役場防災倉庫

意見 今後とも、賞味期限のある備品の入れ替えなど、ぬかりの無い管理をお願いしたい。

回答 定期的に確認を行い、備蓄品の劣化防止等適正な利用がなされているかをチェックし、適正な管理に努めます。

教育民生常任委員会（5月11日）

1. みはま児童クラブ

意見 利用希望者の受け入れに伴い、早急に新たなプレハブを設置するなどの対策を。長期的には、児童数などの状況を見ながら、隣接地を買収するなどによる適正で計画的な施設規模の拡大を検討するとともに、図書の実も図りたい。

回答 施設規模の拡大については、今後の保育状況や児童数の推移を考慮しながら検討するとともに、図書については、中央公民館や学校との連携をとりながら本を共有するなど、図書の充実を図ってまいります。

2. 阪本川（御浜ファーム排水箇所）

意見 阪本川合流地点から下流部において藻が発生している状況などから、水質についての何らかの問題が発生していることが見受けられる。魚が死んでいる事案が発生した場合には、客観性・信頼性のあるデータを示すことによって住民の信頼を得るよう努められたい。

回答 県関係部局と連携体制を取りながら、阪本川の水質変化等を今後も継続して注視しつつ、迅速かつ具体的な対応を行ってまいります。



3. 太陽光パネル設置箇所（さぎりの里附近）

意見 今後の太陽光パネル設置業者に対しての強い指導や条例化の検討が望まれており、その検討を進めるとともに、あわせて排水溝の整備などにより、大雨・豪雨時でも安心安全な生活の保障に努められたい。

回答 太陽光発電事業者に対しては、指導を徹底するとともに、条例化については、今後の状況に応じて検討し、排水溝の整備についても検討してまいります。

4. 旧尾呂志中学校（資料館）

意見 当該施設で保管している「裏の屋敷」からの搬入物等については、後世に残してほしいと考えられるものであり、今後も地域合意を得ながら、文化財保護の専門家や有識者などの意見を踏まえ、適切な保管方法等、当該施設については、収蔵庫として必要な部分的な耐震化も検討されたい。

回答 三重大学や文化財調査委員、近隣市町の文化財関係の有識者の方々のご協力もいただきながら引き続き台帳整理を進めるとともに、

適切な保管に努めてまいります。耐震補強を行うとなれば、費用についても慎重に検討する必要があり、当該施設の利活用等についても今後検討したいと考えています。

5. 一般廃棄物最終処分場・紀南清掃センター

意見 硬質プラスチックごみが多数混ざっている様子がうかがえることから、構成市町のプラスチック資源循環法施行後のより一層の対応がなされ、施設の長寿命化を図られるよう、本町としてのより一層の取組みを早急に示されたい。

回答 硬質プラスチック資源の分別意識や知識の浸透をはかり、不燃物との区別を行っていただくことで、一般廃棄物最終処分場に投入される不燃ごみの減量と長寿命化に資するものとしていきます。



6. 阿田和クリーンセンター（下水道施設）

意見 最終汚泥を伊賀市で肥料化処分しているが当該施設において脱水率を上げる工夫と肥料化を行うことにより、地元で処理することができないのかを検討し、紀南清掃センター施設で使っていない所の利用などもあわせて検討されたい。

回答 肥料化を行うには、汚泥量が少ないことや、多額の資金が必要であることから、センター施設の利用も含め、肥料化を行うことは困難であると判断します。

7. 教育委員会

意見 いじめ問題については、今後とも、関係者全体で考えながら、「いじめはゆるされるものではない」と認識を持って取り組まれたい。

回答 町教育委員会では「御浜町いじめ防止基本方針」を策定しており、その基本方針に沿って、町内各小中学校に「いじめの防止、いじめの早期発見、いじめへの対処」に関する指導・助言・支援を行っています。

発行／三重県南牟婁郡御浜町議会

〒519-5292

三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和 6120番地1

Tel 05979-3-0524 Fax 05979-2-3502

e-mail m-gikai@town.mihama.mie.jp